

回覧



2018年 第1号誌

[制作・発行]

行田市在宅医療・介護連携推進協議会
行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当

TEL.048-556-1111
(内線 338・278)

- 〔右から〕
- 松井 毅 (行田市歯科医師会 副会長)
 - 野口 智子 (行田訪問看護・入浴連絡会)
 - 笠原 利子 (埼玉県加須保健所)
 - 阿久津 彰良 (行田リハビリ連絡会 代表)
 - 藤井 尚子 (協議会 副会長)
 - 川島 治 (協議会 会長)
 - 浅見 和成 (行田市医師会 担当理事)
 - 新井 孝幸 (行田ヘルパー連絡会)
 - 西川 瑞穂 (行田市薬剤師会 副会長)
 - 溝上 俊亮 (行田通所介護連絡会 代表)

行田市在宅医療・介護連携推進協議会 設立



ご挨拶

行田市在宅医療・介護連携推進協議会 会長 川島 治

2040年までに少子高齢化により、行政サービスが立ち行かなくなり、消滅するとされる「行田市」において、自宅で独りで近々覚悟を求める地域包括ケアに対し、住み慣れた我が家で安心して生活を送り、自分らしい最期を迎えられるように、支える側の減少をも乗り越え、効率的なケアを届けるため、本協議会は50名を超える医療介護の専門職の仲間達が、「年を重ねても安心して住み続けられるわが町行田」の実現のため、日々知恵を出し、汗を流しています。



医療と介護の連携で 4つの良いこと

- ① 入退院時もスムーズな医療・介護サービスが受けられ、安心した在宅生活を送ることができる。
- ② ICT※の導入により、ご本人様やご家族様がいつでも安心できる環境がつかれる。
- ③ 医療・介護関係者が知識・技能向上の研修を行い、協働することで地域の問題を解決できる。
- ④ 広報誌の発行により、医療・介護に関する大切な情報を市民の方々へ発信できる。

※ICTとは情報処理や通信に関連する技術、産業、設備、サービスなどの総称です。

部会紹介

研修部会

当部会は「ふらっと」という愛称があり、由来は「専門職の知恵を市民のために垣根を越えて（平らな関係）活動していく」ことから名付けられました。

①医療・介護関係者に必要な「知識や技術・技能を学ぶ」、②多職種が協働して「地域の問題を解決していく」市民の皆さんが「医療・介護に困らず、安心して暮らせる行田」を目指し活動しています。



入退院調整部会

病院やクリニックで治療を受けている患者様とご家族様が、入院や退院時にスムーズで切れ目のない医療や介護のサービスを受け、質の高い在宅療養生活を送れるよう、各専門職が集まり話し合っています。

現在、「入退院時情報提供シート」を作成しています。

普及啓発部会

当部会は、市民の皆さんと医療・介護の専門職を繋げる役割と考えております。市民の皆さんが年を重ねても安心して暮らせる行田市を目指して、皆さんが知りたい情報を少しでも多く発信できればと思いますので、今後この広報誌が皆さんの目にとまった時には是非ご一読いただければ幸いです。



患者情報共有・ICT部会

当部会では、療養生活が必要となった方が、住み慣れたわが家で安心して生活していただくために、医療・介護関係者が連携し、正確かつ速やかに情報共有を図ることが大切と考えます。そのため、インターネットを活用するICT（通称：うきしろネット）の普及やご家族にもご利用して頂きやすい情報共有を行ってまいります。

協議会主催 初めての研修会!

平成29年11月22日(水)19時～20時30分、行田市総合福祉会館「やすらぎの里」にて、行田市在宅医療・介護連携推進協議会・研修部会(愛称:ふらっと)主催で第1回研修会「移乗」を開催しました。

行田リハビリ連絡会の協力の下、医療、介護に関わる皆様に参加しました。

研修会の目的は、市内勤務の理学療法士、作業療法士と介護従事者との顔のつながり、相談できる体制づくりです。今後も市民の皆さんの「住み慣れた地域でいつまでも暮らし続ける」を支えていけるよう、医療、介護の専門職一同、研鑽を積んでいきます。



研修会の様子

病んでも住み慣れた我が家で暮らすには？

まず…

- 「**介護保険**」って知ってる？ 受けてる？
- もしもの時の「**延命処置**」はどうする？
- **どんな人**が助けてくれるの？

普及啓発部会

が皆さんにお伝えします！



だから
安心！

緊急事態！！

急病やケガの時、救急車を呼ぶ？！
埼玉県救急電話相談ダイヤル
#7119へ連絡！



寝たきりになりそう…

地域包括支援センター
へご相談ください。



入退院調整部会

延命処置の希望など、
医療・介護の情報を
スムーズに病院に引き
継ぐお手伝いをします。

だから
安心！

ときどき入院

医療ソーシャルワーカー



※入院期間には限りがあります。

だからスムーズに退院後
の調整ができれば**安心!**

退院

入退院調整部会

ご本人・ご家族の希望を在宅専門
職に引き継ぐお手伝いをします。



だから
安心！

ほぼ在宅

ケアマネージャー

在宅介護

患者情報共有・ICT部会

選ばれた専門職が、
医療・介護情報を
確実に安全に
共有します。

だから
安心！

ふらっと(研修)部会

専門職に必要な
知識・技術をみん
なで学びます。

だから
安心！



皆さんはこんなパンフレットをご存知ですか？

介護保険の要介護認定申請の方法から
サービスの利用方法、利用料金まで
詳しく載っています。

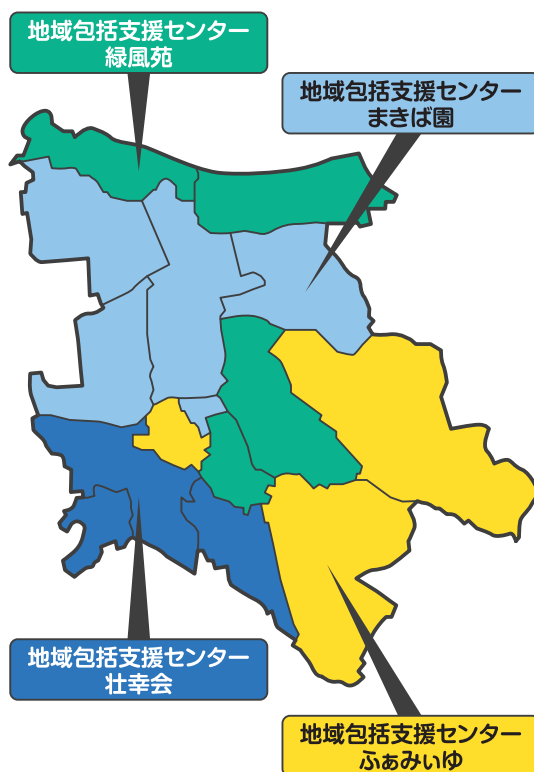


市役所で **無料配布中** です。

市役所高齢者福祉課・地域包括支援センター

現在、市内4ヶ所に設置している地域包括支援センターは、地区ごとに担当させていただき、医療・介護・生活など様々な相談をお受けしています。

施設情報	担当地区
行田市役所高齢者福祉課 本丸2-5 TEL.048-556-1111(代)	
行田市機能強化型 地域包括支援センター緑風苑 須加1563 TEL.048-557-3611	北河原、須加、 長野、佐間
行田市地域包括支援センターまきば園 白川戸275 TEL.048-550-1777	行田、荒木、 星河、星宮、 南河原
行田市地域包括支援センター壮幸会 下忍1162-14 TEL.048-552-1123	太井、持田、 下忍
行田市地域包括支援センターふぁみいゆ 下須戸65-1(地域密着型複合施設ふぁみいゆ東館内) TEL.048-558-0088	忍、太田、埼玉



在宅医療窓口

行田市在宅医療支援センター

「病気があがるが、足が不自由で通院できない」
「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」
などの相談があるとき

TEL.048-553-2060

【相談時間】午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

北埼玉地区在宅歯科医療推進窓口(行田エリア)

「歯科医院への通院が困難」
「訪問歯科診療を行っている歯科医院を知りたい」
などの相談があるとき

TEL.080-1391-8020

【相談時間】午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)
※土・日曜日、祝日、年末年始を除く